

|       |                     |     |       |       |       |                                 |                           |       |      |       |
|-------|---------------------|-----|-------|-------|-------|---------------------------------|---------------------------|-------|------|-------|
| 事業コード | 03010215            |     | 政策コード | 03    | 政策名   | 未来の交流を創り、支える観光・交通戦略             |                           |       |      |       |
| 事業名   | 秋田の観光創生インバウンド対策強化事業 |     | 施策コード | 01    | 施策名   | ビジネスとして継続・成長していく総合戦略産業としての観光の推進 |                           |       |      |       |
| 部局名   | 観光文化スポー             | 課室名 | 観光振興課 | 指標コード | 02    | 施策目標(指標)名                       | お客様と秋田への観光を結び付けるネットワークづくり |       |      |       |
|       |                     |     | 班名    | 誘客推進班 | (tel) | 2268                            | 担当課長名                     | 柳瀬 孝幸 | 担当者名 | 羽澤 彩子 |

評価対象事業(計画)の内容

事業年度 平成27年度 ~ 平成28年度

1. 事業立案の背景(施策目標の達成のために今なぜこの事業が必要なのか)  
 少子高齢化により日本全体の交流人口が減少するなか、観光関連産業の振興による地域の活性化を図るためには、チャーター便・仙台空港などの定期便利用により東北を訪れる旅行者が増加している台湾、近年の経済発展により訪日客の著しい増加を見せているタイをはじめとする、東アジア・東南アジアからの旅行者を増加させる取組が必要であると同時に、拡大が続く中国等の新たな市場の開発を進める必要がある。また、県内宿泊者数が最も多い台湾からの誘客については、アウトバウンドチャーター便への支援等を行い双方向の交流拡大を図ることで、本県への誘客をより一層促進する取組が必要である。

3. 事業目的(どういう状態にしたいのか)  
 秋田県の認知度を向上させ、秋田泊旅行商品の造成・販売を促進することにより、東アジア・東南アジアを中心とする海外からの外国人旅行者を増加させ、秋田県経済の活性化を図る。  
 (重点施策推進方針との関係) 重点事業として要望 その他事業として要望

2. 住民ニーズの状況  
 ニーズを把握した対象  
 受益者 一般県民 (時期: H25 年 10 月)  
 ニーズの把握の方法  
 アンケート調査 各種委員会及び審議会 ヒアリング インターネット  
 その他の手法 (具体的に )  
 ニーズの具体的内容

4. 目的達成のための方法  
 事業の実施主体 県  
 事業の対象者・団体 一般消費者及び旅行会社等  
 達成のための手段  
 ・秋田泊旅行商品の造成拡大に向けたプロモーション活動を展開する。  
 ・現地旅行会社の視察招聘など旅行商品の販売促進を図る。  
 ・秋田の認知度向上と誘客促進につなげるため、現地の一般消費者に向けた情報発信を強化する。  
 ・定期便化に向け、台湾チャーター便の実績を積み重ねる。

訪日外国人旅行者の動向を見据えて、台湾、タイ、韓国などの市場をターゲットにした誘客への取組を必要としている事業者が多い。

比較した代替手段及び選択した手段の有効性  
 秋田泊旅行商品の造成・販売促進に加え、現地の一般消費者に対して効果的な情報発信を行うこと、また双方向の交流を促進することにより、将来の継続的な誘客へつなげる取組が実施できる。

把握していない場合の理由及び今後の方針

理由

今後の方針

5. 事業の全体計画及び財源 単位(千円)

| 順位 | 事業内訳             | 左の説明  | 27年度    | 28年度 | 29年度 | 30年度 | 31年度 | 32年度 | 全体(最終)計画 |
|----|------------------|---|---------|------|------|------|------|------|----------|
| 01 | 秋田泊旅行商品造成・販売促進事業 | 秋田泊旅行商品の造成・販売促進を図るため、旅行エージェント等の招聘、秋田泊旅行商品に対する広告支援を行う。           | 74,046  |      |      |      |      |      |          |
| 02 | 現地セールスプロモーション事業  | 航空会社等へのトップセールスによる働きかけを行うほか、市場の特性に合わせた積極的なプロモーションを展開する。          | 15,242  |      |      |      |      |      |          |
| 03 | 情報発信強化事業         | 発信力のあるパワーブロガーの活用やFBなど各市場毎に効果的なメディアを選定し、エンドユーザー向けのタイムリーな情報発信を行う。 | 38,981  |      |      |      |      |      |          |
| 04 | 新規市場可能性等調査事業     | 旅行市場の成長が続く中国を対象に、効果的な手法の検討や航空路線の可能性を調査するなど、新たなインバウンド市場の開発を進める。  | 5,541   |      |      |      |      |      |          |
| 05 | 国際定期便拡大推進事業      | 秋田発台湾チャーター便の運航に対する支援を実施するほか、学校や民間団体による国際交流を促進する。                | 35,005  |      |      |      |      |      |          |
|    | 財源内訳             | 左の説明  | 168,815 |      |      |      |      |      |          |
|    | 国庫補助金            | 地方創生加速化交付金  | 168,805 |      |      |      |      |      |          |
|    | 県債               |   |         |      |      |      |      |      |          |
|    | その他              | 諸収入   | 10      |      |      |      |      |      |          |
|    | 一般財源             |   | 0       |      |      |      |      |      |          |

6. 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

|            |                       |                       |         |             |        |        |              |                        |      |
|------------|-----------------------|-----------------------|---------|-------------|--------|--------|--------------|------------------------|------|
| 事業の期待される成果 |                       | 秋田県外国人延べ宿泊者数（全施設）（人泊） |         |             |        |        |              |                        |      |
| 指標         | 指標名                   | 秋田県外国人延べ宿泊者数（全施設）     |         |             |        |        | 指標の種類        |                        |      |
|            | 指標式                   | 秋田県外国人延べ宿泊者数（全施設）     |         |             |        |        | 成果指標<br>業績指標 |                        |      |
|            | 年度別の目標値（見込まれる成果による指標） |                       |         |             |        |        |              |                        |      |
|            | 指標                    | 25年度                  | 26年度    | 27年度        | 28年度   | 29年度   | 30年度         | 31年度                   | 最終年度 |
|            | 目標a                   |                       |         | 52,000      | 64,000 | 76,000 | 88,000       | 100,000                |      |
|            | 実績b                   | 36,140                | 41,510  | データ等の出典     |        |        |              |                        |      |
|            | 東北                    | 288,760               | 354,240 | 観光庁宿泊旅行統計調査 |        |        |              |                        |      |
| 全国         | 31,251,680            | 42,072,820            |         |             |        |        |              |                        |      |
| 把握する時期     |                       |                       |         |             |        |        |              | 当該年度中 月 翌年度 07月 翌々年度 月 |      |

|        |                       |      |      |         |      |      |      |      |                      |
|--------|-----------------------|------|------|---------|------|------|------|------|----------------------|
| 指標     | 指標名                   |      |      |         |      |      |      |      | 指標の種類                |
|        | 指標式                   |      |      |         |      |      |      |      | 成果指標<br>業績指標         |
|        | 年度別の目標値（見込まれる成果による指標） |      |      |         |      |      |      |      |                      |
|        | 指標                    | 25年度 | 26年度 | 27年度    | 28年度 | 29年度 | 30年度 | 31年度 | 最終年度                 |
|        | 目標a                   |      |      |         |      |      |      |      |                      |
|        | 実績b                   |      |      | データ等の出典 |      |      |      |      |                      |
|        | 東北                    |      |      |         |      |      |      |      |                      |
| 全国     |                       |      |      |         |      |      |      |      |                      |
| 把握する時期 |                       |      |      |         |      |      |      |      | 当該年度中 月 翌年度 月 翌々年度 月 |

指標を設定することができない場合の効果の把握方法  
 指標を設定することが出来ない理由

見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)

**事業の必要性**

**現状の課題及び施策目的に照らした事業の必要性**  
 交流人口の増加による県内経済の活性化を図るには、訪日意欲が旺盛で、長期的な成長が見込まれる東アジア・東南アジア訪日観光市場からの誘客に取り組む必要がある。

**住民ニーズに照らした事業の必要性**  
 東日本大震災の風評被害等の影響で落ち込んだ外国人延べ宿泊客数が震災前水準に戻りつつあるなか、継続的な誘客強化による更なる宿泊客数の増加が求められている。

**事業の県関与の必要性**  
 法令・条例上の義務 内部管理事務 県でなければ実施できないもの  
 民間・市町村で実施可能であるが、県が関与する必要性が認められるもの

海外からの誘客は、複数の県との広域的な連携による取組が必要であり、チャーター便誘致などの航空行政からのアプローチも必要であることから、県でなければ実施できない。

|           |  |                       |
|-----------|--|-----------------------|
| 政策評価委員会意見 |  | 重点事業の適合及び指標・目標値の適合性判定 |
| 重点事業      |  | その他                   |